



世界に希望を生み出そう

2023-24年度 D-2700 No. 11 2023年10月6日

小倉ロータリークラブ 週報

RIテーマ：“世界に希望を生み出そう”

RI会長：ゴードンR. マッキナリー 氏
(所属：スコットランド/サウス・クーンズフェリー-RC)

地区テーマ：“ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう”

地区ガバナー：吉田 知弘 氏(所属：福岡東RC)
クラブテーマ：“原点を回帰しながら、活動を広げよう”

会長 松本 篤／幹事 宮島 俊司



表紙写真(京都の庭園巡り①正伝寺の石庭)

デビットボウイの絶讚する小堀遠州作の「獅子の子渡し」の庭には、石の替わりにツツジとサツキの植栽が三・五・七と配置されています。借景の山はどこでしょうか？ 【撮影：辰巳和正 会員／京都にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F

TEL(531)1727 FAX(522)4333

クラブ会報委員会 委員長：藤澤 修司 副委員長：合馬 誠一

委 員：甲木 正子、青木 輝英、安田 裕一、森 結実子、瓜生 資識、林田 秀樹

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日の例会 第3568回

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・会員卓話
野村證券(株) 北九州支店長
安田 裕一 氏

グラムは、①ポリオプラス②ロータリー平和センター③補助金プログラムに分けられています。その中の補助金プログラムには、地区補助金とグローバル補助金の2種類があります。この二つの補助金は、ともに人道奉仕プロジェクト、奨学金および職業研修チームの3つの活動のために支出されますが、補助金の原資となる年次基金は、シェアシステムと呼ばれる仕組みを通じてこの補助金に生まれ変わっています。そして地区に割り付けられた財団活動資金は、まず地区補助金とグローバル補助金で二等分されます。

地区補助金は、1年度に1クラブが1件申請できる総予算10万円以上のプロジェクトで、補助金額は100万円が上限となります。その他補助金額の上限として、申請クラブの前年度一人当たりの年次基金寄付金額の50倍以下の条件がありますので、一人当たりの寄付金額が少ないクラブは地区補助金の上限額が少なくなります。ちなみに小倉RCの前年度一人当たりの寄付額は99,48ドルでしたから、本年度の上限額は4,974ドル(約72万円/1ドル145円)となります。実施スケジュールは地区とクラブとの間でMOU(覚書)締結後、前年度5月末までに地区補助金申請し、審査を経て翌年度8月中に承認・補助金交付後、9月から当年度中(翌年6月まで)にプロジェクトを実施するスケジュールとなりますので、計画と実施が複数年度にまたぐこととなります。昨年度の地区補助金申請件数は、60クラブ中30件あり、そのうち26件が承認されたとのことです。今月からプロジェクトの実施期間に入っています。

もう一つのグローバル補助金については、また別の

会長の時間

松本 篤 会長

去る9月9日(土)に、八尋ロータリー財団委員長と一緒に第2700地区ロータリー財団補助金セミナーに参加してきました。

ロータリー財団は、1917年、米国ジョージア州アトランタで開催された国際大会においてアーチC. クランフ (Arch C. Klmpf) が「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕活動の分野でより良いことをするために基金をつくろう」と提案したことに始まり、1928年国際大会でロータリー財団と正式に命名された、国際ロータリーとは別の非営利型の財団法人です。財団の収益は、寄付と運用益によって賄われ、財団の活動プロ

機会にご報告したいと思います。

次に、財団への寄付状況をご報告します。まず年次基金では地区の目標が一人当たり 150 フルの寄付額に対し、昨年度地区平均は 119 フル、当クラブは 99.48 フルでした。つぎに、ポリオプラス基金では地区目標一人当たり 30 フルの寄付額に対し、昨年度地区平均 14 フル、当クラブはゼロという結果で、いずれも地区平均以下の結果でした。地区の財団委員会では、10月 24 日の世界ポリオデーに向けてポリオ啓発活動・イベント等の計画実施を呼びかけています。当クラブでもポリオプラス基金を集め目的を兼ねて、ささやかでも来月中に啓発活動を実施したいと考えております。こちらにもご協力くださいますようよろしくお願ひいたします。

幹事報告

宮島 幹事

・来週、9月 29 日(金)は夜間例会「観月会」です。18 時 30 分より、松柏園ホテルにて開催いたします。お昼間の例会はありませんのでお気を付けてください。

出席報告

上野 委員長

2023 年 7 月 7 日 : 66 名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当日の出席	71 名	50 名	—	78.13%
先週の出席	71 名	46 名	22 名	95.38% 修正後

◆ゲスト 1 名

・坂本 信博 氏 (卓話者)

◆ビジター 1 名

・第 2700 地区広報・公共イメージ委員長
細川 忠広 氏 (小倉南)

ニコニコ献金

野嶋 副 SAA

14,000 円 : 累計金額 157,840 円

松本 篤 君

①坂本様、本日は卓話をお引き受けいただきありがとうございます。楽しみにしております。よろしくお願ひいたします。

②3 年前に入籍していた二女の結婚式を、16 日に無事終えることができました。涙もろくなつた自分に、少し老いを感じました。

③『月信 9 月号』をご覧いただきましたか？ 小倉 5 クラブが紹介されており、小倉 RC の紙面では、僭越ながら私の顔写真も掲載されています。『月信』をぜひご一読ください。

辰巳 和正 君

①9月 15 日に大濠公園能楽堂で野村萬斎さんの新作「鬼

滅の刃」を楽しみました。幽玄のシーンは、能・狂言の得意分野ですね。

②9月 17 日の福岡→壱岐レースは、18 チーム参加して、豪雨の玄界灘を 4 時間 23 分セーリングして 3 着でした。壱岐の宿で美味しい壱岐牛などの料理をクルーたちと楽しみました。

中村 文彦 君

先日、第 2700 地区第 2 グループ国際奉仕委員会に出席し、小倉 RC として、グローバル補助金使用のプロジェクトチームを立ち上げる事を検討すると話しました。

委員会報告

第 2700 地区広報・公共イメージ委員会

細川 委員長



九州 4 地区合同の公共イメージ向上事業の PR で訪問しました。当事業には小倉 RC から 3 名の方に出席してもらい、スムーズに進んでおり感謝します。出展ブースも計画を上回る 64 ブースとなっています。10月 28 日(土)は第 2700 地区の主催で福岡縣護国神社にてイベントを行います。一般の方にも正しくロータリーを知ってもらい楽しんでもらうため 7 つのコンテンツを準備しています。また、多額の寄付をされた名古屋名東 RC 会員で、ホシザキの坂本会長の特別講演も行います。詳しくは配布しているチラシをご覧ください。よろしくお願ひします。

九州 4 地区合同公共イメージ向上事業実行委員会

藤澤 委員

先程、第 2700 地区の細川委員長からご案内がありましたイベントに関するお願ひです。小倉 RC では、宮島幹事、城会員、藤澤の 3 名で実行委員会メンバーとして、PR ブース部会を担当しています。会員の皆様へのお願ひです。小倉中央 RC がブース出展をされ、チャリティーバザーを行います。そこで、小倉 RC クラブとして、このバザーの物品提供に協力したいと思います。募集物品は、未使用の日用品(タオル、マット類、調理器具、食器など)、消費期限に余裕のある食品や、会員企業の商品とのことです。つきましては、提供する物品がありましたら、10月 13 日までに事務局又は例会場へご持参ください。皆様のご協力、宜しくお願ひ致します。

親睦活動委員会

小嶋(慶) 委員

先週に引き続き、「秋の日帰り旅行」のご案内の後編です。道の駅むなかたは、売上日本一になったこともある人気のスポットです。岡垣ほろよい街頭では、ワイン、クラフトビールなどを堪能いただき、ゆうれい坂では

怪奇現状をご覧いただきます。そして最後は、出光佐三の生家をご覧いただきます。また、もしかすると松本会長の出生の秘密に迫れるかもしれません。移動のバスのお供には、松本会長の好物である「鎮国饅頭」を準備しております。詳しくはチラシをご覧ください。ぜひみなさまの参加をお願いします。

卓話

西日本新聞社 編集局社会部次長

坂本 信博 氏

『最新中国事情～中国側から見た中台関係』



小倉工業高校 IAC9月例会 報告

日 時：9月 21 日(木) 16 時 10 分～

場 所：小倉工業高校

卓話者：㈱帝国データバンク北九州支店 香下真志氏

演 題：商取引における信用調査会社の役割

参加者：城青少年奉仕委員長



2023～2024 年度に入り初開催の IAC 例会となり、メンバーである新 2 年生 7 名全員が出席しました。卓話は㈱帝国データバンク北九州支店の香下真志氏に、商取引における信用調査会社の役割について話して頂きました。企業間取引における商慣習やそこに発生するリスク等に対して、信用調査会社が担う役割を中心とした卓話内容となりました。生徒からは信用調査会社が企業を評価する際の内容の閲覧方法などに関する質問がありました。今年度初の例会開催ということもあり緊張した雰囲気でしたが、無事開催を終えたことを報告致します。

【報告者：城 健一郎】

第3567回 例会 記録

9月 29 日(金) 夜間例会

於：松柏園ホテル

- ロータリーソング “それでこそロータリー”
- 観月会



出席報告

上野 委員長

2023年 7月 7日：66名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当時の出席	71名	34名	—	55.74%
先週の出席	71名	46名	22名	95.31% 修正後

◆ゲスト 0名

◆同伴者 5名

天ヶ瀬、松永、佐久間、甲木、野嶋会員の同伴者

◆ビジター 20名 (サインのみ)

ニコニコ献金

野嶋 副 SAA

3,000 円 : 累計金額 160,840 円

佐久間 庸和 君

本日は、松柏園ホテルをご利用いただきまして、ありがとうございます。行き届かない点があろうかと存じますが、中秋の名月に免じてお許し下さいませ。

観月会

当日は、「中秋の名月」にして満月でした。2021 年から 2023 年まで 3 年連続で満月と中秋の名月が一致しましたが、次に両者がそろうのは 2030 年 9 月 12 日と、7 年も先になります。この日の夜、松柏園ホテル「ザ・テラス」で「同伴観月会」が盛大に開かれました。

懇親会に入ると、豊川親睦活動委員長が挨拶を行いました。そして、お待ちかねの乾杯の時間です。村上会員が登壇され、「実は昨日が誕生日でした。といつても寺の誕生日です。お陰さまで 528 歳になりました」と述べると、会場からどよめきが起きました。村上会員の発声によって乾杯、楽しい宴が始



まりました。観月会の司会は山根会員が担当されましたが、「プロの司会者だろうか?」と疑うほどの名司会でした。

この日のアトラクションは、北九州グランフィルハーモニー管弦楽団の池田知愛さん(チェロ)と後藤トモ子さん(ピアノ)によるクラシック・コンサートでした。素敵なドレスに身を包んだお二人が、パラディス「シチリアーノ」、ドビュッシー「月の光」(ピアノ・ソロ)、ブラームス「月の光」、プーランク「愛の小径」、フォーレ「夢のあとに」、ピアソラ「オブリビオン」を夢のように演奏してくれました。特に、ドビュッシーの「月の光」はわたしの大好きな曲なので、ウットリと聴き惚れました。約30分間の演奏が終わると盛大な拍手が巻き起こりました。そのままアンコールとなり、ピアソラの「リベルタンゴ」が演奏されました。

料理は洋食コースでしたが、特に小倉牛のビーフシチュー、メインのローストビーフが好評で、松柏園ホテルオリジナルの赤白ワインも人気でした。コンサートの後は、サプライズがあり、ちょうど天ヶ瀬会員の奥



様がお誕生日を迎えたとのことで、天ヶ瀬会員から奥様に花束が贈られました。続いて、昨日誕生日を迎えた1名と明日誕生日を迎える2名の会員に、花とチョコ



レートでできた小さなブーケが贈られました。ご指名によってプレゼンターはわたしでした。1人ずつスーツの胸ポケットにブーケを差しながら、「おめでとうございます!」とお祝いの言葉を添えました。21時には中締めで、参加者全員で記念撮影が行われましたが、みなさんに料理とお酒と音楽と会話を楽しんでいただき、素晴らしい観月会となりました。

【報告者：佐久間 康和】

月信デジタルブック

[2023-24]月信 10月号

下記 QR コードからアクセスしてください。



https://www.azusashoin.com/e-book/bookshelf_gesshin

米山記念奨学会「特別寄付金」



9/22 例会当日寄付者

・村上 充生 甲木 正子
・森 結実子

合計 2023～24 年度累計金額
30,000 円 99,000 円

次回例会予告

10月13日(金) 普通例会

・ロータリーソング “2700 のマーチ”

・卓話

プロ野球解説者

柴原 洋 氏

『下剋上はあるのか～ホークスのCSを展望する』

